

第 362 回 昭和の森自然観察会

春 の 花

佐藤一枝（千葉市）

日 時 2022年4月10日（日）10:00～12:00 気温 26℃
参加者 大人14名 子ども6名 指導員8名 他1名 計29名
担当指導員 佐藤 八木

新緑の美しい中、野草の輝いている姿をルーペで観察しましょう

1. 木の花- イヌシデとアカシデ 新緑の美しさ・葉脈がきれいといヌシデとアカシデを観察。アカシデは枝・花も赤い事を知る。アオキ雌雄異株、雄花雌花を観察。
2. セイヨウタンポポとカントウタンポポの違いを知り “1つの花”を確認し、折角なので皆で数えると153個ありました。ウラシマソウの香りはしないなど、不思議に触れる。
3. 黄色の小道の草花 光り輝くウマノアシガタ、ヘビイチゴ、ノゲシ、ケキツネノボタン・オオイヌノフグリに囲まれ小さい花を散りばめたような空間では、もう目を凝らしてルーペの世界に浸っている・・・十分時間をかけました。キュウリグサの葉をもんでかいだりもし、花の美しさに感動している。観察に興味を持った。青い花は素敵と話してくれた。“観る”に興味を持ってくれたようです。その他；アカオニタビラコ、ツルカノコソウ、オオジシバリ、カラスノエンドウ、ノアザミ、スマレ、ムラサキケマン、キランソウ、カナヘビ、アマガエル
4. 谷津田 真っ白いサクラ（オオシマサクラ系）を眺め、水辺のヤマザクラはもう赤茶から緑の葉になり始めている。斜面林のカタクリは、写真で紹介。まだ何輪か咲き残っていた。まもなく実が現れるでしょう。ホウチャクソウ、ヤブレガサ、ツクバトリカブトの芽生えと季節の移ろいを感じながら観察会を終わりました。

感想・色々の花が見られて良かった。・今日、観て興味をもった。・一つ一つの花が綺麗、キュウリグサが気に入った。・解説が参考になった。小さい花をみて名前が分かって良かった。・雑草と言わないで、と聞こえた様な。素敵な一時を有難うございました。小さい花を見て“良かった”・・・と。



イヌシデ、アカシデの観察